

学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	津久井	課程・学科 教育部門・学部	定時制・普通科
-----	-----	------------------	---------

1 学校のミッション

夜間定時制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的の自立することを目指した学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

基礎的・基本的な知識・技能の習熟を図り、主体的に学ぶ態度を育成するとともに、全教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を積極的に取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開する。

卒業と進路希望の実現に向けて、生徒一人ひとりの抱える課題等に適切な支援を行いながらきめ細かな指導に取り組む。

2 学校教育目標

将来、「地域に貢献できる生徒の育成」を目標とし、「基礎学力を身につけ、活用できる生徒」「社会生活におけるモラル・マナー・ルールを遵守できる生徒」「コミュニケーション力・行動力を発揮できる生徒」を育てるために、日常の学習活動、学校行事、特別活動、部活動等の学校生活全般において、生徒自らが意思を持って学習に取り組むことができるよう、保護者、地域、外部機関等との連携・協働を積極的に活用した教育活動を推進する。

3 計画策定時点での課題

○教育課程・学習指導

- ・生徒の特性や学習到達度に対応した学習活動、個別支援をより一層進める必要がある。
- ・生徒の確かな学力の向上に向け、ICTを利活用した授業改善が求められる。

○生徒指導・支援

- ・基本的生活習慣を確立させ、生徒自らが主体的に判断し行動できるよう、継続的な指導・支援をチームとして行う。また、教育相談体制を整備し、生徒の支援の充実を図る。

○進路指導・支援

- ・生徒個々の進路実現のため、多様な体験的活動を通じて進路意識を向上させるなど、4年間を見通し、各学年における段階的な進路指導・支援計画を策定する必要がある。

○地域等との協働

- ・地域の持つ教育資源、教育力を十分に活用した取り組みを充実させる必要がある。

○学校管理・学校運営

- ・マニュアル整備等で業務の効率化を図り、働き方改革を推進する。
- ・生徒の安全安心を確保するための、防災危機意識、危機管理意識の醸成を図る。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<p>①社会で求められる基礎・基本的な学力や技能を定着させ、ICTの利活用とともに、それらを活用できる能力を養う学習指導・個別支援の充実を図る。</p> <p>②カリキュラムポリシーの実現に向けた特色ある教育課程を編成していく。</p>	<p>①生徒による授業評価等を活用して、生徒の状況を把握し、生徒のニーズに合った授業改善を行う。</p> <p>②学習指導要領の趣旨を踏まえながら、本校の育てたい生徒像を実現するための教材作成及び指導法等を研究し、実践する。</p>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①基本的な生活習慣を確立し、社会生活で求められる規範意識や判断力を身につけさせ、他者と協働することができる態度を育てる。</p> <p>②生徒一人ひとりが得意分野や強味を活かすことができるよう、自己実現達成を目指した幅広い支援体制の充実を図る。</p>	<p>①生徒・保護者に対して指導方針について周知するとともに、職員間での連携を深めた指導・支援を行う。</p> <p>①生徒の自己実現に向けて、教職員が共通理解を持って方策を立てていく。</p> <p>②各種学校行事、部活動等の場面において、生徒が主体的に考え、行動できる力を育てる。</p>
3	進路指導・支援	<p>①生徒一人ひとりの進路希望の実現に向け、4年間を見通し学年間での連携を図りながら、段階的且つ組織的な進路指導・支援体制を構築する。</p>	<p>①適宜、進路説明会等を実施し、進路希望の実現に向けた情報や助言を提供する。</p> <p>②生徒の自己実現に向けて、教職員が共通理解を持って指導・支援をする。</p>
4	地域等との協働	<p>①地域に根差した学校として、地域との関わりやつながりを取り入れた教育活動を充実させ、学校と地域の活性化を図る。</p> <p>②学校からの情報発信を積極的に広報し、家庭や地域社会との連携や交流を深め、地域に根差した学校づくりを推進する。</p>	<p>①地域の資源を十分に活用しながら、地域に貢献できる生徒の育成を目指し、社会生活に関わる態度、コミュニケーション能力、行動力を高める教育活動に取り組む。</p> <p>②夜間定時制の教育活動の取り組み等について地域からの理解を深めるために、学校ホームページ等による効果的な情報発信について研究を進める。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①生徒への支援等の時間を確保するために、組織的な学校運営と校務の効率化を図る。</p> <p>②「自分の命は自分で守る」防災意識や危機管理能力を高め、生徒の安全・安心な学校生活を確保する。</p>	<p>①校務における職員間の効果的な情報共有等におけるICT機器の積極的な利活用により業務の効率化を一層図る。</p> <p>②地域の防災上の特質や実態を十分に反映した関係マニュアルの見直しと整備を行なうとともに、より実践的な訓練に取り組む。</p>